

国際奉仕『ネパールの子どもたちへ学用品の支援』

国際ロータリー第 2820 地区

下館ロータリークラブ

会長 宮田 憲一

【実施国】 ネパール

【実施期間】 2024 年 4 月 17 日～24 日

【実施目的】 ネパールにて子どもたちへ学用品の支援事業

下館ロータリークラブ（宮田憲一会長）は、国際奉仕事業として 20 年以上に渡り『ネパールの貧しい子どもたちへの学用品の支援』を行ってきました。支援した子どもたちはこれまで 2 万人近くに上ります。

国際ロータリー第 2820 地区（茨城県）には独自のおもしろい国際奉仕システムがあり、その名も『この指とまれ』といいます。提唱するクラブがプレゼンをして、地区内 55 クラブから賛助するクラブを募るといふものです。国際奉仕により多くのクラブ・会員がかかわることができます。

当クラブでは日立ロータリークラブと共同提唱し、当クラブの 20 年来の姉妹クラブであるネパール・カスタマダップロータリークラブと協力してこの事業を行っています。

国際ロータリー第 2820 地区オリジナルの国際奉仕プロジェクト

『この指とまれ』

IBARAKI
Rotary District 2820

提唱クラブ
『提唱します！』

『協力するよ！』
賛助クラブ

地区内 55 クラブが協力

世界を変える行動人

まさにロータリーの行動計画そのものです！

研究会でプレゼンをして賛助金を募ります。
さまざまな国際奉仕に関わることができる素晴らしいプログラムです。

インパクトをもたらす
私たちは、自分たちの活動を通じて、多くの人々の生活に良い影響を与えることを目指しています。特に、教育や医療、環境保護などの分野で、大きな成果を上げています。

基盤を広げる
私たちは、自分たちの活動を通じて、多くの人々の生活に良い影響を与えることを目指しています。特に、教育や医療、環境保護などの分野で、大きな成果を上げています。

かかわりを促す
私たちは、自分たちの活動を通じて、多くの人々の生活に良い影響を与えることを目指しています。特に、教育や医療、環境保護などの分野で、大きな成果を上げています。

適応する
私たちは、自分たちの活動を通じて、多くの人々の生活に良い影響を与えることを目指しています。特に、教育や医療、環境保護などの分野で、大きな成果を上げています。

Rotary

